

Jオープン(店頭・小型株)

(追加型投信/国内/株式)

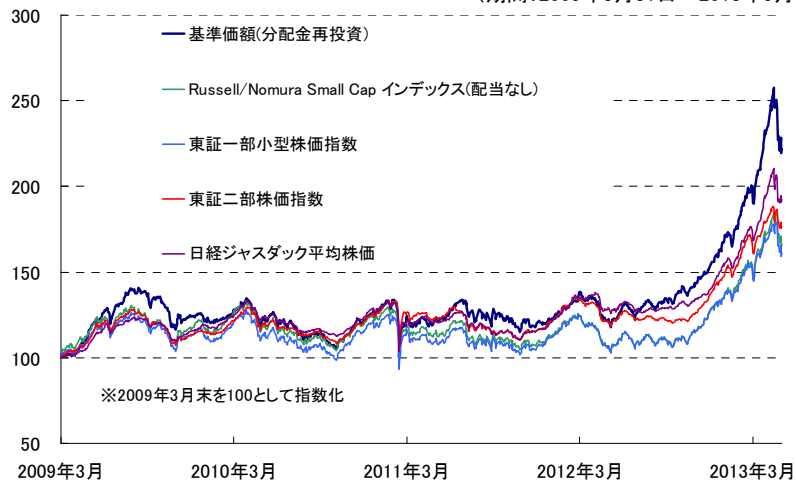
～小型・新興企業に新たな投資機会が拡大～

- 徹底した調査・分析による地道な銘柄選別が奏功して良好なリターンを獲得しています。
- 独自のサービス・技術等に着目し、成長ポテンシャルや業績変化率の高さなどで選別した銘柄群がパフォーマンスを牽引しました。
- 優良な新興企業が増加しつつある日本の小型・新興市場は、大きな構造変化のステージにあると考えています。

ボトムアップによる地道な個別銘柄選別が奏功して良好なリターンを獲得

小型株式市場の推移

(期間: 2009年3月31日～2013年5月31日)



(出所)ブルームバーグ社のデータより三菱UFJ投信作成

・基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年1.281%(税抜1.22%))控除後の値を利用して計算しています。  
 ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

当ファンドでは独自のサービス・技術等を持つ成長性の高い銘柄に焦点をあてた調査・分析を一貫して続けてきました。

リーマンショック以降も、こうした地道な個別銘柄選別の積み上げが奏功し、アベノミクスへの期待感が高まった株価上昇局面で、基準価額は2009年3月末比、122%の上昇と高いリターンを獲得しています(2013年5月31日現在)。

この間当ファンドのパフォーマンスを牽引した主な銘柄は下記図表の通りです。いずれも小型株投資の最大の魅力である中長期的な高い利益成長のポテンシャルや業績の変化率に着目して選別した企業であり、こうした銘柄群が大きなリターンを獲得しました。

パフォーマンス寄与銘柄

(2013年5月31日現在)

銘柄名	内容
朝日インテック(7747)	循環器分野における治療用カテーテルやガイドワイヤーなどを開発製造。
ガンホー・オンライン・エンターテイメント(3765)	オンラインゲーム大手。近年はスマートフォンゲーム向けに展開。
エムスリー(2413)	日本最大級の医療従事者向け専用サイトを展開。医療情報、医薬品情報を提供。
第一稀元素化学工業(4082)	自動車の排ガス浄化触媒や電子材料向けに使われるジルコニウム化合物を製造。
日本M&Aセンター(2127)	中堅・中小企業に特化したM&A仲介を手がける独立系の専門大手企業。

(出所)ブルームバーグ社、各社ホームページなどから三菱UFJ投信作成

・上記の個別銘柄および情報は、理解を深めていただくためにご紹介するものであり、特定の銘柄の推奨あるいは証券売買の勧誘を目的としたものではありません。

・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。  
 ・本見通し分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動・運用成果等を示唆・保証するものではありません。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。

※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

## Jオープン(店頭・小型株)

## パフォーマンスに貢献した銘柄選別の視点

## ■朝日インテック(銘柄コード:7747)

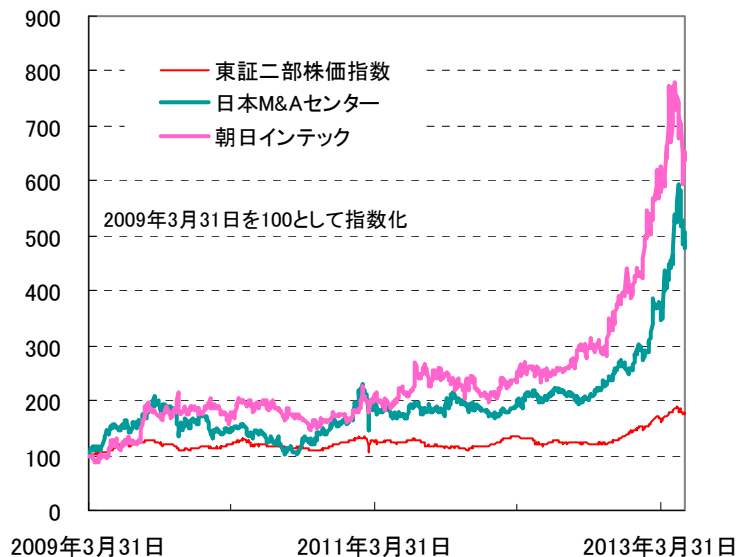
患者の身体的負担が少なく、回復も早くなる「低侵襲医療」が拡大する中、同社は「低侵襲治療製品を機軸とし、開発から製造・販売までトータルサポートできるグローバル医療機器企業へ」をテーマとしています。また、著名な医師達に支持され、海外売上高の更なる拡大が期待されます。

## ■日本M&amp;Aセンター(銘柄コード:2127)

高齢化により拡大する中堅・中小企業の事業承継ニーズという好事業環境に着目しています。また、会計事務所や地域金融機関とのネットワークを長年にわたり築き上げた結果、他社が参入する障壁の高さも評価しています。コンサルタント増強により今後も中期的なM&A案件の獲得増が期待されます。

## パフォーマンス貢献銘柄の株価推移

(期間:2009年3月31日~2013年5月31日)



(出所)ブルームバーグ社のデータより三菱UFJ投信作成

## 小型・新興市場は構造変化、更なる投資チャンスへの拡大へ

日本の小型・新興企業は単なる株価の出遅れに留まらず、大きな構造変化のステージにあると考えています。長い低迷期を経て優秀な人材の起業が拡大するなか、楽天、ファーストリテイリング、ソフトバンクなどかつての新興企業の成功事例が増加し、優良な新興企業の層はさらに厚くなっています。足下のIPO(新規公開)銘柄の活況、予想されるIPO銘柄数の増加、アベノミクスの「成長戦略」などが追い風になり小型・新興市場の投資チャンスは今後さらに拡大すると考えています。

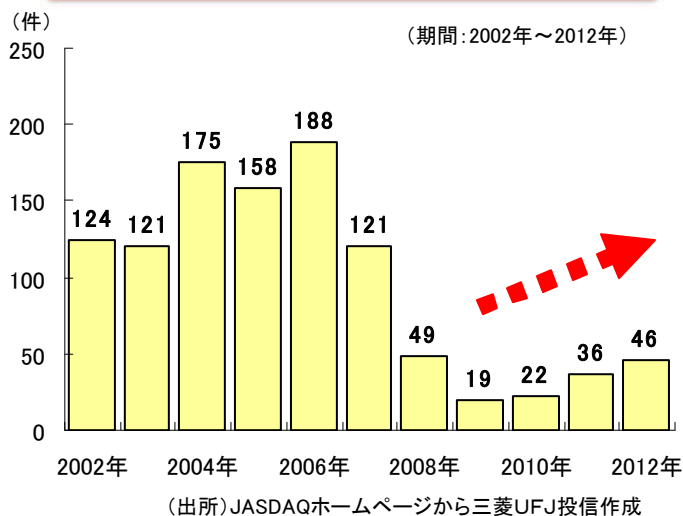
## IPO(新規公開)銘柄例

銘柄名	コード番号	公開日	騰落率(5/31まで)
ユーグレナ	2931	2012/12/20	32.1倍
オークファン	3674	2013/4/25	11.3倍
地盤ネット	6072	2012/12/21	10.7倍
コロプラ	3668	2012/12/13	8.4倍
enish	3667	2012/12/11	6.9倍

・騰落率は公募価格に対する値です。

(出所)ブルームバーグ社のデータより三菱UFJ投信作成

## 新規上場社数の推移



(出所)JASDAQホームページから三菱UFJ投信作成

・上記の個別銘柄および情報は、理解を深めていただくためにご紹介するものであり、特定の銘柄の推奨あるいは証券売買の勧誘を目的としたものではありません。

・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用状況・成果等を示唆・保証するものではありません。  
 ・本見通し分析は作成時点での見解を示したものであり、将来の市場環境の変動・運用成果等を示唆・保証するものではありません。計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。

※後記の「当資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

## Jオープン(店頭・小型株)

### ファンドの目的・特色

#### ファンドの目的

わが国の金融商品取引所に上場されている小型株を主要投資対象とし、独自のサービス・技術等を持つわが国の中堅企業の中から、今後一段の成長が期待される銘柄を選定して投資し、積極的な値上がり益の獲得をめざします。

#### ファンドの特色

- ・わが国の金融商品取引所に上場されている株式のうち、小型株を主要投資対象とします。
- ・独自のサービス・技術等を持つわが国の中堅企業の中から、今後一段の成長が期待される銘柄を選定して投資し、信託財産の積極的な成長をめざします。
- ・銘柄選定にあたっては、個別企業の事業内容、将来性、業績等の調査・分析を企業訪問を中心に綿密に行い、その中から有望銘柄を選定する方法をとります。

#### <主な投資制限>

- ・株式への投資割合に制限を設けません。
- ・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。
- ・デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。

#### <分配方針>

- ・年1回の決算時(6月29日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。
- ・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

### 投資リスク

#### 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

#### 市場リスク

##### (価格変動リスク)

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

#### 信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。

#### 流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

ファンドは、小型株を主要投資対象としているため、大型株への投資を行う場合に比べ、市場・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

### (ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)

委託会社(ファンドの運用の指図等) 三菱UFJ投信株式会社  
 受託会社(ファンドの財産の保管・管理等) 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 販売会社(購入・換金の取扱い等) 後記の各照会先でご確認いただけます。

設定・運用 ...三菱UFJ投信株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会

**Jオープン(店頭・小型株)**
**投資リスク**
**その他の留意点**

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超過して行われる場合があります。
- 投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。
- 収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。

**リスクの管理体制**

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。

**手続・手数料等**
**お申込みメモ**

購入単位	販売会社が定める単位 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ファンドの基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
購入代金	販売会社の定める期日までに販売会社指定の方法でお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位(ただし、1万口を上回らないものとします。) 販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して4営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。 なお、1億口または1億円以上の換金のお申込みについては正午までをお願いします。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受け付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消すことがあります。
信託期間	2019年7月1日まで(1994年6月30日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回る事となった場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。
決算日	毎年6月29日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上、株式投資信託として取り扱われます。

**Jオープン(店頭・小型株)**
**手続・手数料等**
**ファンドの費用・税金  
・ファンドの費用**
**【お客さまには以下の費用をご負担いただきます。】**
**お客さまが直接的に負担する費用**
**購入時**

購入時手数料	購入価額 × <b>3.15% (税抜 3%)</b> (上限) 販売会社にご確認ください。
--------	---

**換金時**

信託財産留保額	ありません。
---------	--------

**お客さまが信託財産で間接的に負担する費用**
**保有期間中**

運用管理費用 (信託報酬)	純資産総額 × <b>年1.281% (税抜 年1.22%)</b>
その他の費用・ 手数料	売買委託手数料等、監査費用等を信託財産からご負担いただきます。 これらの費用は運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

運用管理費用(信託報酬)、監査費用は毎日計上され、毎計算期間の6ヵ月終了日および毎決算時または償還時に信託財産から支払われます。その他の費用・手数料(監査費用を除きます。)は、その都度信託財産から支払われます。

購入時手数料、運用管理費用(信託報酬)およびその他の費用・手数料(国内において発生するものに限ります。)には消費税等相当額が含まれます。

お客さまにご負担いただく手数料等の合計額は、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

**・税金**

個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。

なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

**当資料のご利用にあたっての注意事項等**

投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。/ 販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金に加入していません。/ 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。/ 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡りする最新の投資信託説明書(交付目論見書)等の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

当資料は、当ファンドの運用状況をお知らせするために三菱UFJ投信が作成した資料です。/ 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。/ 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。/ 当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

市況動向および資金動向等により、ファンドの基本方針通りの運用が行えない場合があります。

**(ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。)**

お客さま専用  
フリーダイヤル  **0120-151034**  
受付時間 / 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・12月31日 ~ 1月3日を除く)

< オフィシャルサイト > <http://www.am.mufig.jp/>  
< モバイルサイト > <http://k.m-muam.jp/a/1/3>  
基準価額・分配金をメール配信 (\*メール配信対象外ファンドもあります。)



## 販売会社情報一覧表

ファンド名称: Jオープン(店頭・小型株)

商号	登録番号等	加入協会
株式会社 池田泉州銀行	登録金融機関 近畿財務局長(登金)第6号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
今村証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第3号	日本証券業協会
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第35号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	日本証券業協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会 / 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
SMB Cフレンド証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第40号	日本証券業協会
株式会社 SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
キャピタル・パートナーズ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第62号	日本証券業協会
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	日本証券業協会
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第114号	日本証券業協会
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会 / 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社 鳥取銀行	登録金融機関 中国財務局長(登金)第3号	日本証券業協会
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
日産センチュリー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第131号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
日本アジア証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第134号	日本証券業協会
ばんせい証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第148号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第50号	日本証券業協会
ひろぎんウツミ屋証券株式会社(*)	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号	日本証券業協会
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	日本証券業協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	日本証券業協会

商号欄に(\*)の表示がある場合、新規申込のお取扱いを中止しております。

**販売会社情報一覧表**

ファンド名称: Jオープン(店頭・小型株)

商号	登録番号等	加入協会
丸福証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号	日本証券業協会
三井住友海上火災保険株式会社(* )	登録金融機関 関東財務局長(登金)第141号	日本証券業協会
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	日本証券業協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会 / 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	日本証券業協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会
豊証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第21号	日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会

**【指数注記】**

RUSSELL/NOMURA Small Capインデックスは、RUSSELL/NOMURA 日本株インデックスを構成するインデックスの一つです。  
 RUSSELL/NOMURA Small Capインデックスは、わが国の全金融商品取引所全上場銘柄の全時価総額(時価総額は全て安定持株控除後)の98%  
 超をカバーするRUSSELL/NOMURA Total Marketインデックスのうち、時価総額下位約15%の銘柄により構成されています。  
 RUSSELL/NOMURA 日本株インデックスは、Russell Investmentsと野村證券株式会社が作成している株価指数で、当該指数に関する一切の知的  
 財産権その他一切の権利はRussell Investmentsと野村證券株式会社に帰属します。また、Russell Investmentsと野村證券株式会社は、ファンドの  
 運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。  
 東証一部小型株価指数とは東京証券取引所第一部に上場する小型株を対象として算出した指数です。  
 東証二部株価指数とは、東京証券取引所第二部に上場する内国普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、東京証券取引所第二部市場全  
 体の値動きを表す代表的な株価指数です。  
 日経ジャスダック平均株価とは、ジャスダック上場の内国株全銘柄を対象として時価総額加重平均方式に基づき算出される株価指数です。

商号欄に(\*)の表示がある場合、新規申込のお取扱いを中止しております。